

修城之民政

榮光に輝やく

民政絕對多數

縣下公認全勝 醜黨政友顔色なし

一月廿日休會明け當日民政黨が絶体多數の榮光を擔ひ、永年國縣下の状態を見て政七、民八豫定の行動たる解散を断行して以來、月余に渉る政戦は正に未曾有の激戦を極め普選戦術のあつた醜黨を白日の下に晒す事にならざるを盡しての血戦振りには所謂選挙ファンを熱狂させ、民政黨が目標として進む二百四十は果して當選せしめ得るか、政友は死守する處の二百三十の頭顱をよく獲得し得るか、眞に國民の前に投せられたる賽子として興味深き謎であつた。

平町水道問題に付三度び町民諸君に訴ふ

吾人は平町上水道擴張工事に付き再度聲明書を發表し現時の町二、町當局は水道使用料は毎年二千三百圓増加せりと言明せるも昭和三年度の決算報告に依れば却つて豫算より二千八百三十七圓余の減収を見る有様にして昭和十五年に水道擴張工事を償還し得るものとするも今次の擴張工事は更に一年有余を遅延せしめたり而して昨年一月の現時の物價は凡そ二割以上の低落を見たるに、今水道擴張工事の主要材料たる二三に對する價格比較は左の如し。

- ◎ 鑄鐵管 一噸に對し豫算當時六圓は現時五圓以下に低落せり。
 - ◎ 鋼鐵管 一噸に對し豫算當時百十五圓は現時七十五圓乃至八十圓なり。
 - ◎ 木材は 豫算當時より四割
- 以上低落せり。其他諸材料、人件費等に於ても平均二割以上の低落を見たるに、之れを總算算三十七萬圓の工事に對する二割の物價低落は實に七萬四千圓の減額となり、之れに起債の利子を合算する時は町民の利益を見ること頗る多大にして如此吾々の運動が多少なりとも町經濟に貢献する事を得たるは本懐に堪へざるなり、尙今後に於ても物價は低落の傾向を示しつゝあるは明瞭なる事實なるに付、吾人は初思の目的を貫徹する爲め飽迄進歩するの覺悟を有するものなり、仍て茲に謹んで町民各位の御研究と御聲援を乞はんとする所以なり。
- 昭和五年三月
- 平町會議員
- 佐藤岩次郎
 - 武田元之助
 - 永山富廣
 - 馬目雅治
 - 野崎滿藏
 - 柳下元吉

當選御禮

春陽の候各位益々御健勝慶賀

此事に奉存候 激烈なりし總選挙も遂に終りを告げ我民政黨は全國二百七十有餘の當選者を出し絶對過半数を制し亦本縣に於て吾黨公認候補八名の全捷を得たるは洵に御同慶の至りに候。不肖等また本縣第三區同志各位の御推薦を辱ふし出馬仕り候處幸ひ有權者各位の絶大な御同情により壓倒的多数を以て當選仕り候段洵に感激に不堪候不肖等果して各位の期待に添へ得るや否やを恐懼罷在候も各位の御指導と御鞭撻により飽迄立憲民政黨の主義政策を奉じ重大なる政局の前途に向つて善處する覺悟に有之候間何卒宜敷御聲援賜り度右當選の御禮迄如斯御座候。

代議士 比佐昌平 石城郡湯本町
代議士 氏家清 双葉郡津島村

發行日 毎月十日廿五日
編輯兼發行 馬目雅治
印刷所 加納活版所
印刷所 加納活版所
電話 八四二
電話 八四二
電話 八四二
電話 八四二

教授の充實を計る 磐城佑賢學舎

新教職員増員

平町城山警城佑賢學舎は大和田豊吉氏の經營に成り年々多數の青年教育に多大の貢獻をなし昭和四年に於ても福島縣立師範學校に四名、警城中學第二學年編入試験に合格せしもの四名に達し一般より驚異的賞讃を博してゐるが、來る新學期よりは本郡高久村出身廣島高等師範卒業後本縣師範教諭及樺太高女校長を歴任せる田中市郎氏並びに警中卒業早稲田商學士たる鈴木總平氏、藤田女學校校長藤田榮助氏廣野小學校訓導として永く教鞭を採り現久ノ濱町議たる千葉財次郎氏等を聘し専ら教授に從事せしめる事になつたので内容一段と整美充實し新學期よりの活躍を期待されてゐる、尙ほ本年度入學者は本科百名、普通科第一學年百五十名、同第二學年若干名で入學願書提出期限は四月六日限りであるとの事であるから希望者は至急同校に就き開台せられたし。

家庭に代つて 學生を訓育

學生館好評

鹿島、箕輪、澤渡、永戸の小學校長とし最近平町青年學校の講師として永く教育事業に従事せる平町八幡小路佐藤熊太郎氏は今般考ふる處あり警中入り口に學生館と稱する私立寄宿舎を設け、市外通學の學生を家庭に代つて保護訓育すると同時に最低の寄宿費を以つて衛生と健康とに注意し、從來の下宿の弊を一掃して家庭と學校と寄宿の完全なる連絡を計り健康なる學生教育に資せんと努力中であるが氏の熱心報ひられて各學校の好評を得てゐると云ふ、尙ほ入館希望者は寄宿規定を同館に申し込めば送附する等。

理髮器具
化粧品一式
芳香園油店
平土橋

平町極道小路四
仙臺屋靴店
廣部勘太夫

平電力株式會社
栗原欣次郎
本社 平町田町

酒清
白萩平支店
平町研町
屋島廉輔
電話四四三番

酒銘
近盛馬目支店
平町田町
電話二五四番

常春の歡樂境
イワキサロン
森川泰一郎
平町田町【電話三五二番】

開業廣告
今般左記ノ通り開業致候間此段及謹告候
昭和五年三月一日

專門内科一般
住宅診時間 午前七時より午後十時迄
但し急患はこの限りにあらず
平町南町六五(元大和田耳鼻科跡)
川井内科診療所
電話七二二番
醫學士 川井重之
女醫 川井安子

和洋銅鐵金物問屋
釜屋商店
諸橋久太郎
電話九番・一三九番

生徒募集
石城郡小名濱町
水野技藝女學校

復二年活
生徒募集
第一學年 壹百五拾名
第二學年 若干名
入學資格 小學校卒業以上
出願期日 四月五日迄
新學期開始 四月五日
(規則書申込次第進呈)

前福井縣師範學校校長 本多忠綱
福島師範學校校長 高野秀二
平商業學校校長 藤野熊太郎
平小學校校長 國井德弘
元小學校校長 鈴木和兼
米澤高等工業卒業 吉田忠
福島師範學校卒業 同 和兼
東京園藝學校卒業 同 和兼

明治四十年八月創立
私立磐城青年學校
平町六間門

第二十四回生徒募集
一、入學資格 高等卒業又は之と同等以上の學力あるもの
一、卒業は 一ケ年
一、申込期日 四月八日迄

平南町(電話三〇七番)
平產婆看護婦學校
校長 清野キヨ

生徒募集

◎本科 五十名
◎裁縫專修科 五十名
◎師範科 五十名
◎專攻科 三十名

文務大臣認可
藤田女學校
平町

◎願書 三月三十日限り
◎湯本藤田女學校並ニ江名藤田女學校學期ハ別ニ之ヲ定ム

募集人員

本科第一部 二ケ年卒業 五十名
本科第二部 三ケ年卒業 五十名
技藝高等科 二ケ年卒業 五十名
同 專攻科 一ケ年卒業 三十名

◎入學願書ハ履歷書ヲ添ヘ三月末日迄
◎四月四日午前十時入學式舉行
◎學則請求ノ方ハ郵券二錢封入ノコト
文部大臣認可
平陽女學校
福島縣平町(電話四四五番)

生徒募集

本科 一百名
普通科第一學年 百五十名
普通科第二學年 若干名

◎願書提出期限 四月六日
磐城佑賢學舎

和洋銅鐵金物問屋
釜屋商店
諸橋久太郎
電話九番・一三九番